

ウナギの魚種識別

DNA塩基配列解析により、ウナギ属16種の魚種識別を行います。

適合検体	ウナギの切り身，加工度の低いウナギ加工食品
試験料金（消費税別）	50,000円 ^注
検体必要量	1 g以上

注：検体のDNA増幅工程でDNAの増幅が認められない場合，分析不能とご報告し，操作料金として25,000円をご請求させていただきます。DNAの増幅が認められた場合でも複数種のDNAの混在などが原因で解析できなかったときは分析不能と報告し，50,000円をご請求させていただきます。

試験の流れ

検体からDNAを抽出し，各種動物等に共通に存在する遺伝子領域をPCRで増幅し，塩基配列を解析します。得られた塩基配列について国際塩基配列データベースに対して検索し，近縁種情報からウナギ魚種の推定を行います。



ご依頼に際して

- 検体に他の生物由来の原材料等が接触していた場合，分析不能となるか，混入したDNAについての結果が得られる可能性があります。
- 検体中のDNAが損傷している場合やDNA抽出又は酵素反応を阻害する物質が含まれている場合，分析不能となることがあります。
- 試験の結果，ウナギ属16種のいずれとも一致しない場合，ウナギ属16種とは一致しなかった旨のみをご報告いたします。検体がウナギ属16種以外の種である可能性がある場合は，**DNA塩基配列解析試験**をご依頼下さい。
- 検体が交雑種に由来する場合，母系の種のみのご報告となる事があります。

ウナギ属16種

- Anguilla japonica*(アンギラ ジャポニカ：ニホンウナギ)
Anguilla anguilla(アンギラ アンギラ：ヨーロッパウナギ)
Anguilla rostrata(アンギラ ロストラータ：アメリカウナギ)
Anguilla marmorata(アンギラ マルモラータ：オオウナギ)
Anguilla bicolor (アンギラ ビコロール)
Anguilla australis(アンギラ アウストラリス)
Anguilla bengalensis(アンギラ ベンガレンシス, 別名 *Anguilla nebulosa*)
Anguilla celebesensis(アンギラ セレベセンシス)
Anguilla dieffenbachii(アンギラ ディエフェンバキイ)
Anguilla interioris(アンギラ インテリオリス)
Anguilla luzonensis(アンギラ ルゾネンシス)
Anguilla malgumora(アンギラ マルグモラ, 別名 *Anguilla borneensis*)
Anguilla megastoma(アンギラ メガストマ)
Anguilla mossambica(アンギラ モザンビカ)
Anguilla obscura(アンギラ オブスクラ)
Anguilla reinhardtii(アンギラ レインハルディティイ)

以 上